

e-PORT NEWS



北九州e-PORTパートナー総会・交流会を開催！



平成31年3月13日(水)ステーションホテル小倉において「北九州e-PORTパートナー総会・交流会」を開催しました。

総会では、今年度の活動状況や、来年度からスタートするパートナー中心の新体制と企画委員会の設置などについて報告しました。

交流会では、近年話題となっている「キャッシュレス」についての講演やこれからのe-PORT利活用についてのパネルディスカッションを行い、100名以上の方々にご参加をいただきました。

懇親会では、登壇者よりビジネス・シーズについてショートピッチで熱い思いを語っていただきました。

講演会

PayPay株式会社 戦略推進本部 本部長 児玉 葵氏より「PayPayが進めるキャッシュレス革命」と題してご講演いただきました。スマホ決済戦国時代と呼ばれる現在、ソフトバンクグループが進めるPayPayのサービスの概要や普及の取り組み、商店街との協業によるインバウンド需要の拡大戦略や事業者の業務効率化などの事例を、商店街の店主の方の声を交えながらご紹介いただきました。



PayPay株式会社 児玉 葵氏



パネルディスカッション

「北九州e-PORT2.0を活用した北九州における事業展開について」をテーマに、e-PORTを活用されている4人の方をお招きし、各社の紹介と現在の取り組み、e-PORTの枠組みに期待することや要望、e-PORTパートナーのネットワークづくりなどについてディスカッションが行われました。



パネラー(左から):吉田一直氏、高橋周矢氏、西野幸氏、宗森敏也氏

ビジネスシーズショートピッチ

e-PORTパートナーから5人の方に登壇していただき、参加者とのマッチングを目的に、これからビジネスにしていきたい技術やノウハウなどを発表していただきました。

<登壇者>※登壇順

(株)インターネットイニシアティブ 末氏、(株)フロイデール 吉谷氏、エアドライブ(株) 山中氏、(同)Next Technology 辻氏、(株)アベルザ 宮村氏



2019年度からの北九州e-PORT2.0体制

e-PORTパートナーの皆様からのご意見をもとに、会員の皆様を中心とする新体制に移行するとともに、会員同士が自由に議論できる“場”として「企画委員会」を設置いたします。ご期待ください。



2019年6月始動予定！ぜひご参加下さい！

平成30年度に新サービスが生まれました!

これまでe-PORTで手掛けてきた各種事業の成果として、新たなサービスが生まれてきています。

【IoTを活用した北九州市認可保育園を開園】

株式会社ハピクロ



「にじいろのはな保育園」

平成30年にIT/IoT技術を導入した北九州市認可小規模保育事業所「にじいろのはな保育園」を開園し、保育士の精神的・肉体的な業務負担を軽減するため、業務改善ソリューションを開発・提供。

2017年度「北九州みらいのビジネス創り対話会」をきっかけに起業し、金融機関とのマッチング等でe-PORTを活用。

現在、2018年度「新ビジネス創出支援補助金」に採択され、新サービス提供に向け実証実験中。

(担当コーディネーター:谷口)

【IoT猫トイレ「toletta」の開発】

株式会社ハチたま



「toletta」

猫の死因トップである泌尿器系の病気の早期発見をサポートする、IoT技術を使った猫トイレの販売を開始。

2017年度「北九州みらいのビジネスプランコンテスト」でグランプリ受賞を機に北九州高専と共同で筐体の試作を行うなどe-PORTを活用。更に「第6回IoT Lab Selection」に北九州市IoT推進ラボの組成プロジェクトとして応募、ファイナリストとなり国等との連携支援を活用した新たなサービス創出等が期待される。

(担当コーディネーター:谷口)

【LoRaWANを活用したソリューション開発】

株式会社ソルネット



「位置情報管理システム」

構内での作業員の安心安全の確保のため、LTEの届きにくい作業現場で位置情報をリアルタイムに把握するサービス「LoRaWANを活用した作業員の位置情報管理システム」を事業化。

このソリューションは、e-PORTの事業マッチングを活用。開発にあたり、e-PORTパートナーである株式会社インターネットイニシアティブよりLoRaWANの技術ノウハウの提供を受けるなど協業により実現。

(担当コーディネーター:小嶋)

【プログラミング教育サービスの立ち上げ】

合同会社
Next Technology



「プログラミング教室」

2020年の小学校プログラミング教育必修化に向け、現在、エフコープと連携し、プログラミング教室を実施中。

本事業は、2017年度「新ビジネス創出支援補助金」に採択されたプログラミング教育コンソーシアムへの参加を通じ、北九州市内の小学校で実証実験を実施。その後、市内プログラミング事業者とのマッチングなどでe-PORTを活用。

(担当コーディネーター:糸川)

情報産業の振興に向けた高度人材育成の取り組み

北九州デジタルクリエイターコンテスト2019の受賞作品が決定しました

北九州デジタルクリエイターコンテストは、「アート、デザイン、テクノロジー」の切り口から、新たな時代の文化・社会・芸術・産業等に携わる人材を育成し、豊かな社会・経済の実現を目指しています。

2006年度から13回目を迎えた今回、全国から動画、静止画など231作品の応募があり、審査の結果、入賞16作品、入選25作品が決定しました。

大賞

Lurking -with projection AR floor-(工藤 達郎・千田 陽介)



奨励賞

MOWB(油原 和記)

北九州賞

闇夜とともに(ミズ鬼ずム)

中谷審査員賞

Video Looper System(KKKS)

小林審査員賞

Star☆Jam Street~清掃楽器音楽夢想 (TETSUJIN-AUDIO VISUAL)

宝珠山審査員賞

Pupa(石館 波子)

ジュニア賞 10作品

業務改革に向けたRPA導入のポイントを学ぶセミナーを開催しました



長時間労働の抑制や多様な働き方への取り組み、バックオフィス業務の生産性向上につながるツールの一つとして注目されているRPAを紹介するセミナーを、株式会社インフォメックスと共同で開催しました。

セミナーでは、最新動向や導入事例、RPA導入のポイントなど、実際に導入検討を進める際に参考にしていただける具体的な事例を紹介するとともに、情報抽出や転記、繰り返し処理などの基本操作を体験しました。